

## 知っていますか？ 服と地球温暖化の関係

毎年、かんきょうノートを通じて、地球温暖化を防ぐ省エネ活動に取り組んでくれて、ありがとうございます。

ところで、二酸化炭素をはじめとした温室効果ガスのうち、服に関するものが約1割をしめているということを知っていますか。ファッション産業は、近年、安い服が大量に作られ、売られ、短い期間で廃棄されるようになり、環境に与える影響が大きい産業であると指摘され、国際的な課題となっています。



大和市気候非常事態宣言  
ロゴマーク

## 何が問題なの？ 服が環境に与える影響

一番の問題は、安い服が大量に作られ、売られ、捨てられていること！

日本では、1年間に1人あたり平均18着の服を買い、1年以内に平均15枚の服を手放しています。手放される服のうち、再利用される服はたった10%、資源回収されるものは22%で、残りの68%はゴミとして焼却・うめ立てされています。

服1着あたりの二酸化炭素排出量は約25.5kg、水消費量は約2,300ℓ！

オーガニックコットンの場合は、必要な水の量が従来の綿と比べて91%も少なくなります。

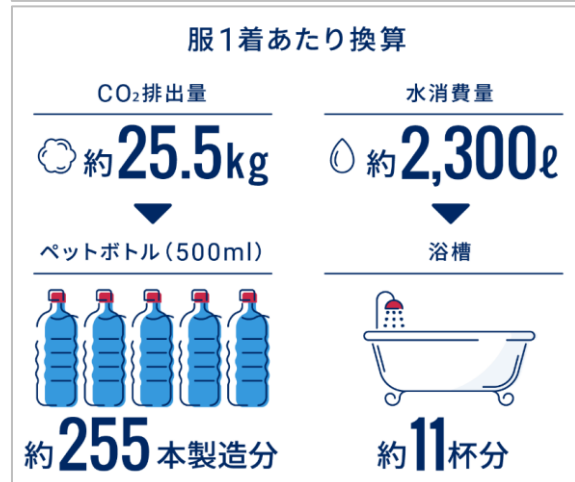
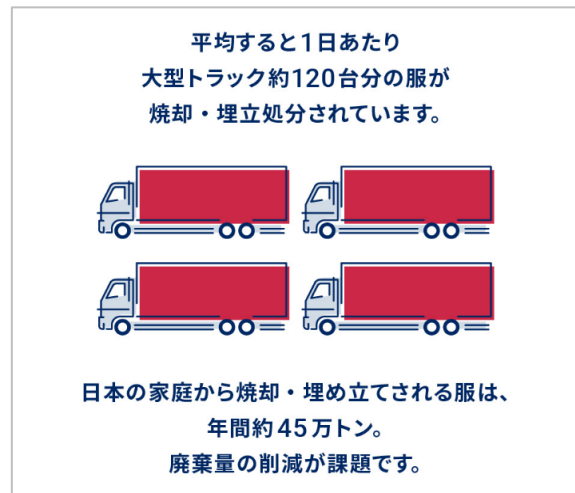
服を洗たくすると、マイクロプラスチックが海に流れていきます。

ポリエステルはペットボトルと同じ、石油から化学的に合成された原料で作られています。洗たくする時に出るくずは、マイクロプラスチックとなります。

## あなたにできることを考えてみよう！

長くたくさん着ても、あきない、こわれない服を、よく考えて買おう  
リサイクルショップで買ったり、売ったりしよう  
ポリエステルはネットに入れて洗たくしよう

ほかにもあるかな？ 考えてみよう！



もっと詳しく知りたい人は「環境省 サステナブルファッション」で検索してください。

## 裏面を見て、1週間、環境にやさしい行動にチャレンジしよう。

①今までのチェック	今までの行動をふりかえり、4つ（いつもできている・半分以上できている・半分よりできていない・できていない）の中からあてはまるものに○をしましょう。
②取り組んでみよう	項目を意識して、1週間チャレンジしましょう。 チャレンジできた日に○をしましょう。
③達成できた日数の記入	取組みに応じて、達成できた日数に○をしましょう。 対応する削減量を確認し、効果の大きさに違いがあることを感じましょう。

分からないことがあったら、大和市 環境総務課へお問い合わせください。  
電話：046-260-5493 メール：ems@city.yamto.lg.jp